

平成30年度 年間事業計画

北方保育所

平成30年度は、改定保育所保育指針の施行やキャリアアップ研修の実施など保育士等にとって大きな節目の年となる。保育所保育指針においては、特に乳幼児期の保育の重要性から小学校への接続までの育ちを踏まえた保育計画等記載内容の充実や子育て支援の章の新設などが見直された。また、本年度から本格的に実施されるキャリアアップ研修について、保育士等の研修受講計画策定など保育所（園）の課題が残されている。

新しい人事体制で平成30年度が始まり、ICT化に伴う書類作成業務、保護者支援等、職員一人一人が自覚を持ち、協力して地域に根ざした保育所、信頼される保育所を目指していきたい。

【平成30年度の重点的取り組み事項】

1. 保育内容の向上

(1) 園内研修の取り組み

- ・保育所保育指針の読み合わせを全職員で行うとともに、施設外研修報告を徹底し、保育士の意味統一と資質の向上を図る。
- ・副主任保育士等はキャリアアップ研修を受講し自覚するとともに、業務内容を把握し、専門・分野別リーダーと十分話し合い、専門知識を高めて全職員に周知する。

(2) 食育教室

園児に向けては調理員の話を通して、食の大切さや行事食の由来を知り、関心を深める。保護者に向けては、「親子で食育教室」の講演を昨年行った。その後のアンケートで食への関心が高かった。継続するためにも試食会の実施、給食だよりやレシピの配布を充実し食生活の大切さを知らせる。

(3) 当法人内6施設における研修の取り組み

- ・処遇改善等加算対象職員に対し、法人内研修を年4回実施し、各担当分野の職務内容について職員がより深い知識を持てるよう研修を実施する。
- ・研修会場は各施設を利用し、自園との違い等を見ることで環境や配置に関心を持ち、視野を広げる。

〈第1回〉日時・会場：平成30年4月14日(土) 14時～ 北方保育所(予定)

対 象：施設長・主任保育士・副主任保育士

研 修 科 目：副主任としての職責と担当業務、当法人の概要

2. 円滑な園の運営と充実を図る

- (1) 地域交流 …… 北方市民センターの行事に参加し年長者や地域の方との交流を深めたり「センター便り」に投稿したり保育所の様子を知らせる。中高生とはボランティア活動や福祉体験で交流を持つ。ひまわり学園との交流は年間計画を立て交流も継続して行く。
- (2) 未就園児交流 …… 子育て支援として、小倉南区役所保健福祉課からの依頼で「北方子育てひろば」、保育所独自の「あそぼう会」を継続していく。
- (3) 保幼小の連携 …… 「幼児教育連携推進事業モデル地区」3年目となり今まで以上に「接続」を意識しながら北方小学校との交流の意味を深めていく。また、近隣の北方なかよし保育園とも交流を持つ。
- (4) 安全点検 …… 大型遊具や建物等の定期的な安全点検を実施する。

3. エコ活動の取組み

- ・リサイクル活動 … プルタブを回収し、市民センターへ持参しているのを継続していく。

【 平均児童数／4月入所予定児童数 】

定員：120名

年 齢 別	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
平均児童数	9名	25名	21名	25名	21名	19名	120名
4月入所予定児童数	5名	25名	22名	21名	22名	24名	119名

【 一時保育利用状況 見込数 】

未 満 児		以 上 児		合 計	
件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
180件	360,000円	24件	36,000円	204件	396,000円

- ※ 通常保育の集団構成と異なることから、一人ひとりの子どもの心身の状態、保育場面への適応状況などを考慮して保育するよう心がける。保育所に来た日が、子どもにとって気持ちよく過ごせ、心地よい一日となるように心がける。

《職員配置》 必要に応じて日々雇用職員を雇用する。

【 延長保育利用状況 見込数 】

利用登録人数（年間）	288名	平均実利用者数	12名
------------	------	---------	-----

- ※ 異年齢児の関わりを大切にされた遊びを中心に、一人ひとりが安定して過ごせるようなゆったりとした雰囲気の中で保育を行う。

《職員配置》 固定正規保育士 1名

ローテーション・時間外にて対応 1名（正規保育士・臨時保育士）

1. 保育理念

児童福祉施設として乳幼児の最善の利益を考慮し、安全で健全な心身の発達を図り一人一人の特性に応じた人間性豊かな児童の育成を目指します。

2. 保育方針

家庭や地域社会との連携を図り、保護者の協力の下に家庭養育の補完を行うとともに、子どもが健康・安全で情緒の安定した生活のできる環境を用意し、自己を十分に発揮しながら、活動できる健全な心身の発達を図る。

3. 保育目標

元気・やさしさ・豊かな感性

豊かに伸びゆく可能性のその内に秘めている子どもが現在を最もよく生き、望ましい未来を創り出す力の基礎を培う。

1. 健康なからだをつくる
2. 基本的な生活習慣を身につける
3. 人の話をよく聞き、自分の考えもはっきりと言う
4. 生活経験を広げ、がんばる力を身につける
5. なかよくあそび、友達を大切にする

○ 保育内容

子どもが健康で安全な生活を送るために必要な養護と、子どもが身につけることが望まれる「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」などの教育を相互に関連を持たせた保育を総合的に展開する。

○ 行事

年間行事（地域交流）予定（別紙1の通り）

- ・ 園外保育、水遊びの場合、事故防止対策をあらかじめ十分に検討する。
- ・ 遠足は安全面、体力面を考慮して目的地を選択する。内1回は親子参加型にし、親と子のふれあいの機会をもつ。
- ・ 生活発表会や運動会は、個性を考慮しながら一人一人を大切に参加させる。

○ 安全対策

- ・ 火災を想定した避難・通報・消火訓練を毎月1回行う。
うち年1回は消防署立合いの総合訓練を行う。
- ・ 地震を想定した避難訓練、不審者侵入、風・水害を想定した訓練を年2回行う。
- ・ 交通安全指導及び設置遊具の安全指導を行い、合わせて安全点検を随時行う。
- ・ 保育所の危機管理に留意し、全ての保育状況における安全確認の徹底を図る。
- ・ 送迎時の事故未然防止について、保護者の理解と安全管理の周知の徹底を図る。
- ・ 保育所内での与薬については、処方された薬のみとし、連絡票記入の指導を行い安全管理のための周知と徹底を図る。
- ・ O-157及び食中毒等に関する衛生管理の徹底を図る。
- ・ 感染症については、疾病の流行状況を把握し、衛生管理の確認・周知の徹底を図る。

○ 地域との交流

- ・ 地域の年長者を招待し、季節的な行事を通して世代間の交流を行う。
- ・ 地域の在宅乳幼児を保育所に招き、在園児と一緒に遊びを通して交流をもつ。
- ・ 卒園児を園内行事に招待し、在園児との交流を深める。
- ・ 小・中・高等学校の生徒を対象にした、保育体験学習の受入れを行う。
- ・ 園児と小学校児童との交流体験や保育士及び小学校教師との相互の連携を図る。
- ・ 近隣保育所と園児同士の交流体験や、保育士との情報交換等を図り交流をもつ。

○ 保護者支援

- ・ 入所する子どもの保護者支援を行う。
- ・ 地域の子育て家庭への子育て支援を行う。電話相談も可。
- ・ 地域の様々な育児講演会や子育てイベント等の情報を紹介する。

○ 保育時間

保育標準時間 午前7：00から午後6：00まで

保育短時間 午前9：00から午後5：00まで

(保育時間を超える時間は、延長時間として対応)

○ 保育担当

担当保育士を定め、施設長は総括的指導をする。調理担当は別に定める。

○ 職員研修

- ・ 全国、県、市、区関係及び各保育士会関係の研究研修会の参加を通して園内研修を行い、相互研修を深める。
- ・ 日常の保育やカリキュラム作成時において問題点を検討しあったり、月に1回、月カリキュラムの話し合いを行ったりと、共通理解を深める。
- ・ 保育者自身の自己研鑽を促し、資質の向上を図る。
- ・ 職員相互のコミュニケーションを図り、楽しい職場作りに努める。

4. 保育担当者 (別紙2の通り)

5. 保育設備

(1) 敷地	北九州市小倉南区北方二丁目16-10	1, 443.00 m ²
(2) 建物	鉄筋コンクリート造(3階建の1階2階部分)	1, 122.90 m ²

6. 資金計画

通常経費は、・委託費収入・私的契約利用料収入・補助金事業収入・受託事業収入・受入研修費収入・利用者等外給食費収入・その他の事業収入・雑収入・受取利息配当金収入等によるものとする。

【平成30年度 主な行事】

実施月	行 事	参 加 者	場 所 ・ 会 場
4 月	平成30年度 進級・入所式	全児・新入児保護者	保 育 所 内
	新年度保護者説明会	保 護 者	保 育 所 内
	親子遠足	3歳以上児・保護者	勝 山 公 園
5 月	園児健康診断 1回目	全 児	保 育 所 内
	個人懇談	保 護 者	保 育 所 内
	あそぼう会	未 就 園 児	保 育 所 内
6 月	保育参加・試食会	全児・保護者	保 育 所 内
	シルエット劇 鑑賞	年 長 児	芸 術 劇 場
	プラネタリウム見学	年 長 児	児 童 文 化 科 学 館
	新一年生とあそぼう	年 長 児	保 育 所 内
	歯科検診	年中・年長児	保 育 所 内
	あそぼう会	未就園児親子	保 育 所 内
	ひまわり学園交流保育 開始	年中・年長児	ひまわり学園・保育所内
北方子育て広場 (保健福祉課主催)	未就園児親子	保 育 所 内	
7 月	プール開き	全 児	保 育 所 内
	夕涼み会	全児・保護者	保 育 所 内
	七夕のつどい	全 児	保 育 所 内
	北方校区ふれあいの夕べ	年長児・保護者	さ く ら 公 園
	鑑劇 (北方ひまわり学園主催)	全児・北方ひまわり学園園児	保 育 所 内
8 月	プール納め	全 児	保 育 所 内
	あそぼう会	未就園児・保護者	保 育 所 内
9 月	運動会	全児・保護者・地域住民・卒園児	保 育 所 内
10月	芋ほり	全 児	保 育 所 内
	北方子育て広場 (保健福祉課主催)	未就園児親子	保 育 所 内
	総合避難訓練	全児・北方市民センター消防署	保 育 所 内
11月	園児健康診断 2回目	全 児	保 育 所 内
	焼き芋大会	全 児	保 育 所 内
	あそぼう会	未就園児親子	保 育 所 内

実施月	行 事	参 加 者	場 所 ・ 会 場
12月	生活発表会	全児・保護者	北方市民センターホール
	もちつき大会	全 児	保 育 所 園 庭
	クリスマス会	全 児	保 育 所 内
	年長者とのふれあい昼食会	年 長 児	北方市民センターホール
1 月	保育参観・講演会	全児・保護者	保 育 所 内
	個人懇談会	保 護 者	保 育 所 内
	北方子育て広場（保健福祉課主催）	未就園児親子	保 育 所 内
2 月	節分	全 児	保 育 所 内
	鑑劇（北方保育所主催）	全児・北方ひまわり学園園児	保 育 所 内
3 月	ひな祭り	全 児	保 育 所 内
	お別れ会	全 児	保 育 所 内
	お別れ遠足	全 児	保 育 所 内
	卒園式	年中・年長児・年長児保護者	保 育 所 内
	修了式	全 児	保 育 所 内

1. 月例行事

- ・誕生会
- ・避難訓練
- ・不審者訓練
- ・体操教室（年中・年長児）
- ・図書貸し出し
- ・食育活動
- ・人権集会
- ・身体測定
- ・全職員細菌検査
- ・給食関係職員O-157検査
- ・職員会議
- ・園内研修
- ・ケース検討会議
- ・毎月始め 園だより・クラスだより・献立表・給食だより・保健だより 発行。

2. その他

- ・ お泊り保育（年長児）
- ・ 菜園活動
- ・ 一日保育士体験
- ・ 小・中・高生体験学習受入
- ・ ボランティア学生受け入れ
- ・ 小学校授業参観参加
- ・ 消防設備機器点検
- ・ 設置遊具等の安全点検
- ・ 所内消毒
- ・ ワックスがけ
- ・ 事業協会 施設長定例会議及び主任保育士会議は必要に応じて開催する。

3. 職員研修については、保育者としての資質向上の為一人でも多く各種研修会に参加させる。

4. 子育て支援や北方校区地域住民会議、北方市民センターの文化祭等に積極的に参加する。